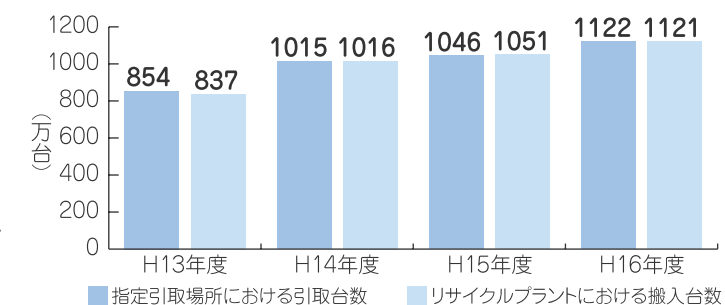


家電リサイクルプラントにおける見学受入一覧表

	リサイクルプラント名	所在地	申込先
1	(株) 鈴木商会発寒リサイクル工場	北海道札幌市西区発寒15条13丁目3番45号	TEL:011-676-2770
2	北海道エコリサイクルシステムズ(株)	北海道苫小牧市字柏原6番269	TEL:0144-53-9307
3	(株) エコリサイクル	秋田県大館市花岡町字堂屋敷30-2	TEL:0186-47-1001
4	東日本リサイクルシステムズ(株)	宮城県栗原市鶯沢南郷南沢82-2	TEL:0228-57-1015
5	(株) 関東エコリサイクル	栃木県下都賀郡大平町富田800	TEL:0282-43-1122
6	(株) ハイパーサイクルシステムズ	千葉県市川市東浜1-2-4	TEL:047-327-5860
7	東京エコリサイクル(株)	東京都江東区若洲38番	TEL:03-3522-6690
8	(株) テルム	神奈川県横浜市鶴見区寛政町20-1	TEL:045-510-6830
9	JFEアーバンリサイクル(株)	神奈川県川崎市川崎区水江町6番1号	TEL:044-322-1654
10	(株) 富士エコサイクル	静岡県富士宮市山宮3507番地19	TEL:0544-59-2200
11	グリーンサイクル(株)	愛知県名古屋市港区昭和町13番地	TEL:052-613-5714
12	関西リサイクルシステムズ(株)	大阪府枚方市春日北町2丁目28-1	TEL:072-808-9888
13	(株) アール・ビー・エヌ	兵庫県姫路市飾磨区中島3059番地20	TEL:0792-43-1200
14	(株) 松下エコテクノロジーセンター	兵庫県加東郡社町佐保50	TEL:0795-42-8570
15	平林金属(株) 御津工場	岡山県岡山市御津高津120-13	TEL:0867-24-0505
16	西日本家電リサイクル(株)	福岡県北九州市若松区響町1丁目62番地	TEL:093-752-2881
17	アクトビーリサイクリング(株)	熊本県水俣市塩浜町278-6	TEL:0966-62-3300
18	(株) 拓琉金属	沖縄県浦添市港川495-9	TEL:098-876-3548
19	(株) 拓琉リサイクル研究センター	沖縄県沖縄市登川3513-1	TEL:098-876-3548

家電リサイクル法の施行状況

廃家電4品目の全国の指定引取場所での引取台数、家電リサイクルプラントへの搬入台数とともに、施行当初の平成13年度以降増加傾向にあり、排出者をはじめとする多くの関係者の理解と協力に支えられ、家電リサイクル制度が概ね定着してきているといえます。



回収された資源量はどのくらいですか？

リサイクルプラントに搬入された特定家庭用機器はリサイクル処理され、鉄、銅、アルミニウム、ガラス等が有価物として再商品化されました。

平成16年度のリサイクルの実績等は各家電メーカーのホームページ、(財)家電製品協会ホームページ(URL: <http://www.aeha.or.jp>)を通じ、公表されています。



市区町村の役割

市区町村は、自ら収集した対象機器の廃棄物を製造業者等(または指定法人)に引き渡すことができます。また、自ら再商品化を行うこともできます。



法施行後の市区町村での取組み状況は？

■市区町村の評価

7割の市区町村が、家電リサイクル法の施行状況について「順調、又は概ね順調」と肯定的に評価している一方、否定的な評価をしている市区町村においては、不法投棄の増加や新たな費用負担に対する住民の不満を施行上の問題としてあげています。

■家電4品目の回収

7割に当たる市区町村は家電4品目の回収を行っておらず、家電小売店を中心とした回収システムの構築等を行っています。

■不法投棄の未然防止

8割に当たる市区町村において、巡回監視、パトロールを実施しており、その他、ポスター、看板等による普及啓発や住民、郵便局、タクシー業界等との連携による監視体制の構築等に取り組んでいます。

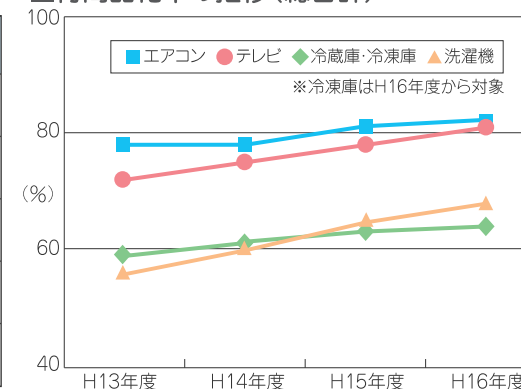


環境省公表資料(平成17年10月27日)参照

■特定家庭用機器廃棄物リサイクル実施状況の総括(総合計)

	エアコン	テレビ	冷蔵庫・冷凍庫	洗濯機
指定引取場所での引取台数 [千台]	1,814	3,786	2,801	2,813
再商品化処理台数 [千台]	1,809	3,777	2,807	2,791
再商品化等処理重量 [t]	79,044	103,200	161,131	85,764
再商品化重量 [t]	64,939	83,868	103,546	58,710
再商品化率 [%] (法定基準)	82% (60)	81% (55)	64% (50)	68% (50)

■再商品化率の推移(総合計)



*再商品化処理台数及び再商品化等処理重量は平成16年度に再商品化等に必要な行為を実施した特定家庭用機器廃棄物の総台数及び総重量。

*値は全て小数点以下を切り捨て。

*指定引取場所での引取台数及び再商品化処理台数には、管理票の誤記入等により、処理すべき製造業者等が確定していないものは含まれません。

フロン類の回収破壊について

エアコンや冷蔵庫から回収破壊された冷媒フロンの総重量についても増加傾向にあります。平成16年4月から、フロン類の回収・破壊等を一層進める必要性を踏まえ、冷凍庫の冷媒フロンや冷蔵庫・冷凍庫の断熱材フロンについても、回収・破壊等が義務づけられました。

■冷媒として使用されていたフロン類の回収された総重量

平成15年度				平成16年度			
エアコン	860,496kg	冷蔵庫	286,646kg	エアコン	994,732kg	冷蔵庫・冷凍庫	310,915kg
				冷媒フロン類			
				断熱材フロン類			
				625,490kg			